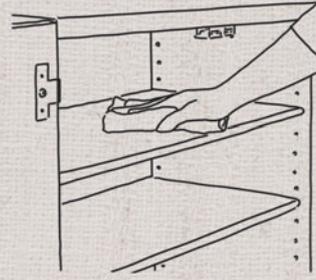


# 「そろそろ、ですよ！」

季節を安心して楽しむメンテナンス情報は、マリモコミュニティからお届けします。



## 家の第一印象を決める

### 玄関周りは

いつもきれいに

靴底から落ちる泥の汚れやホコリに花粉…。冬から春の玄関は、意外に汚れが溜まりやすいもの。雪の多い地域では、靴や傘が持ち込む湿り気も気になるでしょう。玄関は、家全体の印象を決める場所。少し丁寧に掃除をしておく、気分もすっきりするはずですよ。

### 下駄箱掃除からスタート

下駄箱の汚れやニオイの正体は、土やホコリ、湿気によって発生するカビなど。まずは靴をすべてとり出して、棚板に溜まった汚れをほすきやブラシで掃き出します。次に、薄めたエタノールを含ませた雑巾ですみずみまで拭きましょう。靴を戻したあとも、たたきなどの掃除が終わるまで下駄箱の扉を開けておきます。

### たたきは水拭き

### または水掃き

たたきは、土やホコリをとり除いた後、拭き掃除を。土などは、少量なら掃除機で吸い取ってもOK。市販されている紙製の使い捨てノズルを使うと、掃除機のノズルが汚れるのも防げます。土やホコリが多い場合は、ほうきとちりとりで。ちぎった新聞紙を湿らせてたたき全体にまき、新聞紙ごと掃きとります。その後、かたく絞った雑巾や、ウェットタイプのスポンジシートで拭いておきましょう。

### ドアもサツと拭き掃除

ドアは、薄めたエタノールを含ませた雑巾で拭きまします。最初にノブを拭き、扉は上から下へ。汚れがひどい場合は二度拭きします。

花粉やホコリが溜まりやすい

じゅうたんを

徹底的にお掃除

寒い冬に足元を温めてくれるじゅうたん。毎日丁寧に掃除をしていても、ホコリが溜まっているものです。毛足にからんだホコリや髪の毛なども、しっかりと掃除しておきましょう。

### ゴム手袋でホコリとり

じゅうたん掃除の基本は、丁寧に掃除機をかけること。ただし、毛足の奥に入り込んだホコリなどをとり除くためには、もうひと手間かける必要があります。おすすめは、ゴム製の手袋を使う方法。両手に手袋をはめ、じゅうたんの毛を起すように軽くこすってみましょう。細かいほこりや髪の毛などが表面に出てくるので、もう一度掃除機をかけて仕上げます。



### 気になるにおいは重曹で

じゅうたんのニオイの元は、おもに酸化した皮脂。こうした酸性のニオイには、重曹が効果的です。軽く掃除機をかけた後、じゅうたん全体がうっすらと白くなる程度に重曹をまきます。その後、ゴム手袋をはめた手でこすり、1時間ほどおいて掃除機をかけましょう。

### シミはこすらずにたく

シミは薄めた洗剤液を含ませた布で、たたくように拭きます。その後、濡らしてかたくしぼった布で洗剤をとって軽くこすります。または重曹をつけたスポンジですすり洗いの方法も。



### 気になる

茶渋を落として

湯のみをピカピカ

温かいお茶がうれしい季節。湯のみや急須の気になる茶渋は、身近なものを利用して、簡単&きれいに落とすこともできます。

### 塩や重曹ですすり洗い

湯のみを濡らし、茶渋が気になる部分に塩をのせて指で軽くこすります。または重曹をつけたスポンジですすり洗いの方法も。

### 重曹湯に漬け込む

一度にきれいにしたい場合や急須など形が複雑なものは、重曹を溶かしたお湯に2〜3時間漬けておきます。重曹の量は、お湯1ℓに対し大きじ2程度。その後、洗ってよくすすぎます。熱を加えると重曹のアルカリ性が増すので、とり出すときはゴム手袋をはめましょう。